



環境の森センター・きづがわ建設に向けて

～ “環境の森センター・きづがわ”は、皆さんの日常生活に欠くことのできない施設です。～

“環境の森センター・きづがわ”は、木津川市と精華町の可燃ごみを処理するため、老朽化が進む“打越台環境センター(精華町内)”に代わる施設として整備工事を進めています。

【ごみピット部分の掘削工事を進めています】

盛土部分の基礎補強工事と並行して、ごみピットの掘削工事に着手しました。ごみピットは、ごみを一時貯留するとともに、安定燃焼のため十分にごみを攪拌するための設備です。ごみピットは鉄筋コンクリート造で、地上面から約15mの深さまで掘り下げる計画です。

ごみピット部分の地質は花崗岩質で軟岩・中硬岩に区分される硬い地質です。このため、重機により破碎しながら掘り下げています。6月中旬での掘削状況は、地上面

一日も早い環境の森センター・きづがわの完成を目指して、施設整備工事を進めています。

今月は、6月に取り組んでいる施設建設工事の様子をお伝えします。

から約5mの深さまで掘り下げました。

また、掘削した残土は、現場に仮置きをするほか、公共工事間での利用や残土処分場に搬出しています。

残土の運搬に際しては、ゼッケンをつけ、安全運転を心がけています。

道路沿道にお住まいの皆さんには、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

【基礎補強工事の様子】



【6月中旬の全景】



【ごみピット掘削工事の様子】



【ダンプトラックはタイヤ洗浄後、場外に出ます】



“環境の森センター・きづがわ”の早期稼働に向けて、地元の皆さんをはじめ市民の皆さん、一人ひとりのご理解とご協力をよろしくお願い致します。